

高病原性鳥インフルエンザ侵入防止のため 飼養衛生管理の徹底をお願いします！！

韓国での続発、渡り鳥の飛来シーズン到来

過去に例がないほど、我が国への侵入リスクが高い状況です

韓国における高病原性鳥インフルエンザの発生状況(2014.10.30)

発生期間	発生件数	殺処分数	血清亜型
1 2003年12月10日 ～2004年3月20日 (102日間)	19件 (鶏10件、あひる9件)	392農場 528万5,000羽	H5N1
2 2006年11月22日 ～2007年3月6日 (104日間)	7件 (鶏4件、あひる2件、うずら1件)	460農場 280万羽	H5N1
3 2008年4月1日 ～5月12日 (42日間)	33件 (鶏26件、あひる7件)	1,500農場 1,020万4,000羽	H5N1
4 2010年12月29日 ～2011年5月16日 (139日間)	53件 (鶏18件、あひる33件、うずら等2件)	286農場 647万3,000羽	H5N1
5 2014年1月16日 ～7月25日 (191日間)	212件 (29件+183件※) (鶏44件、あひる159件、うずら等9件)	548農場 1,396万1,000羽	H5N8
2014年9月24日～	1件 (あひる1件) *この他に5件の疑い事例等が報道されている(10月30日時点)	1農場 1万9,800羽	H5N8

※:発生農場周辺及び疫学関連農場等において陽性が確認されたもの

出典:韓国農林畜産食品部、OIE等

- ・防鳥ネットで野鳥等の侵入を防止
- ・人及び車両の出入りの際の消毒等の徹底
- ・鶏舎周囲の消石灰散布の徹底
- ・農場専用の衣服・長靴の着用 などの飼養衛生管理の徹底をお願いします

●異常を見つけたら早く通報!!土日・祝日も通報を受け付けます

0574-25-3111

守衛に緊急事例である旨を伝えると家保職員につながります

中濃家畜保健衛生所

美濃加茂市古井町下古井2610-1

TEL:(0574)25-3111 FAX:27-3092